



平成29年度環境省協働取組事業が開始されます

平成29年度地域活性化に向けた協働取組の加速化事業（こども達の生きる力を育むための地域教育向上プロジェクト～新たな宇部方式の構築～）が、本年度も採択されました。7月から本格的な事業が実施されます。

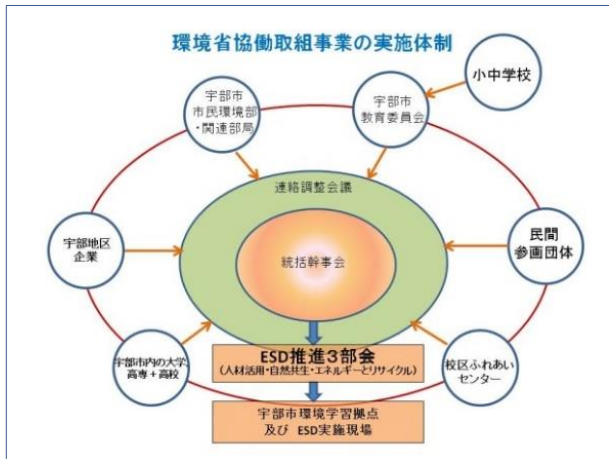
瀬戸内工業地帯の主要都市である山口県宇部市において、平成28年度に地域活性化に向けた協働取組の加速化事業が実施されました。平成28年度事業で得られた成果を発展・深化させるため、宇部市において策定された環境教育・学習ビジョンを十分踏まえ、以下の2項目を達成することを本事業の目的としています。



環境省プロジェクトイメージキャラクター さきちゃん

【本事業の目的】

- 1.環境保全について、自ら学び、考え、行動する人づくりを通じて、コミュニティパワーや、「民」の力で、産官学の協働による、新しいスタイルの「宇部方式」を構築すること。
- 2.産学官民の協働取組体制により、宇部市内の各環境学習拠点・教育機関が相互に連携した、効果的なESD環境学習の推進体制を構築すること。



本年度は、うべ環境コミュニティが応募団体となって、宇部市内の行政・民間環境団体・企業・関係教育機関などが協働して、宇部市の環境教育・環境学習ビジョン達成のための政策とも密接に関連した各種ESD事業を実施します。関係各位のご協力をよろしくお願いいたします。

特に、環境学習の指導者層の充実が重要課題であると考えています。環境学習に協力しようとお考えの方は、宇部市銀天エコプラザまでご連絡ください。

(薄井洋基)

今年度も環境サロン始まります！

環境サロンは、身近な環境問題などをテーマに、皆で気軽に学び、語りあえる場です。一度だけのご参加も歓迎です。

参加費:200円(資料代) 高校生以下無料 (100エコハ進呈)

☆お問い合わせ：まちなか環境学習館 TEL 0836-39-8110

第1回 「地元植物を利用した体験型環境学習」

末広雄次さん(宇部自然保護協会)

日時:7月1日(土)13:30~16:00 [宇部自然保護協会共催]

場所:常盤ふれあいセンター 2階大ホール -雨天決行-

講演終了後、ときわ公園に移動し、公園内の樹木や植物について実地に説明を受け、体験型環境学習の教材としてどのように利用したらいいかについて学びます。暑さ対策と、歩きやすい靴、メモ帳のご用意をお願いします。

第2回 「竜王山の自然観察」

嶋田紀和さん(山陽小野田市自然観察指導員)

日時:7月11日(火)9:00~13:30 集合場所:本山公民館

[宇部志立市民大学環境学部OB会共催] -雨天決行-

昨秋、好評だった竜王山の自然を再訪して、理解を深めます。暑さ対策と、歩きやすい靴のご用意を。昼食のお弁当は各自ご持参ください。申し込みは7月5日までに学習館39-8110へ。

第3回 「私たちの暮らしと地球温暖化 ~IPCC AR5から~」 仰木則康さん(IPCC リポートコミュニケーター)

日時:7月20日(木)18:00~20:00

場所:宇部市まちなか環境学習館 3階ミーティングルーム

最近、温暖化の影響が異常気象が多くなっています。二酸化炭素など温室効果ガスを減らすために、われわれはどうすればいいのか考えます。

第4回 「周南市の廃棄物処理施設および里山保全の取組現場の見学」

日時:8月2日(水)8:15発~18:40 帰着予定

集合場所:宇部新川駅前または宇部市役所玄関前バス停
バスにて、周南市のリサイクルプラザおよび新南陽広域最終処分場を見学し、午後は徳永豊さんの里山再生の現場を訪ねます。

[宇部環境国際協力協会共催]

▽今回は参加費及び問い合わせ先が異なります。ご注意ください▽

参加費:大人2000円、小学生以下1000円(エコハ進呈)

□定員:40名(先着順) □申込締切:7月21日(金)

お問い合わせ、お申し込みはこちらまでお願いします。

<事務局>宇部環境国際協力協会(宇部アイカ)

宇部市中央町三丁目12-19 オフィス 0H201

TEL&FAX:0836-36-3199 E-mail: info@ieca.biz

まちなか銀天おそうじ隊！

今回は、県民一斉清掃の日です。気づきの場所からそれぞれごみを回収し持ち寄ってください。状況により、出張おそうじ隊も実施するかもしれません。お楽しみに。おそうじの後はお茶会でホッとひと息♪

おそうじ隊参加者には環境地域通貨エコハ2枚進呈！

7月30日(日)
15:00~
学習館前に集合
(道具は不要)



宇部市環境学習ポータルサイト

「うべくる」

うべくる

検索

http://www.ubekuru.com kuru.com



1. 同好会 : 山口むしの会 2. 代表者(会長) : 後藤 和夫
3. 事務局(会の所在):
〒743-006 光市上島田五丁目 10 番 8 号 福田竹美 方
TEL/FAX 0833-77-301 E-mail:t-fuku@chive.ocn.ne.jp
http://www.geocities.jp/yamagutumusinokai/
4. 創立年月日 : 2001 年 5 月 1 日
5. 会員数: 2017 年 3 月 31 日現在 130 名(小学生から一般の成人男女)
6. 年会費: 一般会員(18 才以上)3,000 円・若年会員(18 才以下)1,000 円・家族会員(何名でも可)4,000 円・団体会員 4,500 円
7. 発行会誌の名称: 会報: 山口のむし 連絡誌: ちょうしゅう便り
8. 会誌の発行回数: 会報: 年/1 回(3 月) 連絡誌: 年/2 回(4 月, 11 月)
9. 基本活動の骨子 本会は「むし」を趣味とする者同志が集い、趣味の健全な復及と向上を図るとともに、資料の収集に務め、延いては趣味を通して当該地域の自然環境の保全に貢献することを目的とする。(会則第 2 条)
10. 活動の内容
 - ・県内の昆虫類の分布・生態調査・同定(毎月の昆虫採集・調査会の開催)
 - ・各個人による目標を定めた専門分野の調査活動
 - ・データの蓄積・公表・関係文献の交換と資料の収集
 - ・学会での研究発表や県外の同好会との交流
 - ・博物館をはじめ公的機関での昆虫教室の講師(会内に留まらず広く後継者の育成)
 - ・昆虫展や生態写真展の開催
 - ・環境保全のための活動と支援(昆虫採集の持続可能な環境作りの推進)

・関係行政機関との交流と啓発活動

11. 活動実績など
 - ・文献として機関誌の会報(山口のむし)と連絡誌(ちょうしゅう便り)連続発行中
 - ・宇部市、小郡町、岩国市(錦町)、美祢市での会独自の昆虫展開催及び県博などの昆虫展の支援
 - ・秋吉台体験学習事業参加と草原景観プロジェクト支援中
 - ・秋吉台のオオウラギンヒョウモンやクロシジミなど昆虫類実態調査中
 - ・山口県及び市町との農耕地や山林・河川改修等に伴う提言や支援など
 - ・宇部市や美祢市の環境共生事業に関わる支援(楠地域の農耕地や秋吉台の林縁部)
 - ・宇部市の自然環境調査に伴い昆虫類のまとめ実施
 - ・「岩国市の自然」改訂版発行にともない、昆虫類の総まとめを実施
 - ・山口県の昆虫類レッドリスト 2011 発行
 - ・山口県のレッドデータブックやまぐち改定に伴う昆虫部門の調査活動実施中
 - ・山口県の昆虫目録作成(2015 年末現在の総集約)
 - ・各種昆虫類の保全に関わる取り組み
 1. 錦川のホシミスジ、2. 美和町及び徳地のツマグロキチョウ、
 3. 下関市のクロツバメシジミ、4. 山陽、山陰側のギフチョウ、
 5. 萩市川上のルーミスジミ、6. 厚東川のヨシロヘリハンミョウ、
 7. 竹の小島のヒヌマイトトンボ、8. 阿東のハッチョウトンボ、
 9. 岩国市羅漢草原の昆虫など

うべ環境コミュニティー会員



コラム

廃棄された太陽光パネルは
どうなるの?



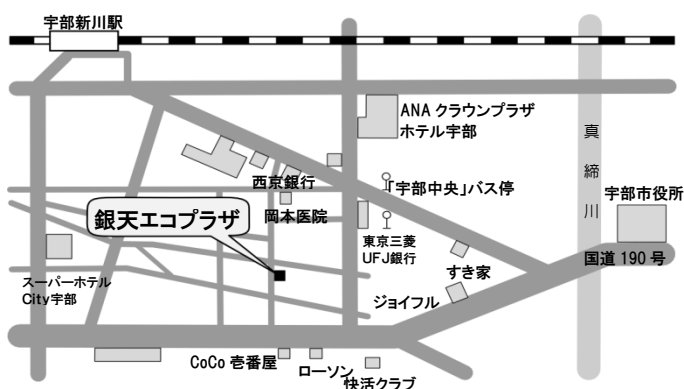
今後廃棄される太陽光パネルはどうなってしまうのでしょうか? 北九州市のパネルのリサイクル工場を調べてみました。2012 年に施工された固定価格買取制度により太陽光パネルは急増しました。それに伴い廃棄パネルは急増し、環境省の予想では 2040 年には 80 万枚にもなる様です。そこで、全国に先駆けてリサイクル事業の研究と実証を始めているのが北九州市です。北九州市では行政と民間企業が連携して独立した産業にするための準備を 2011 年から実施しています。それが太陽光パネルのリサイクル工場です。環境を産業の柱にするため北九州市では以前よりエコタウン構想を掲げてきました。まず行政・民間・大学等が連携して様々なリサイクル工場を集積してきました。まるで市全体がリサイク

ルの集積回路として機能しているようです。こうした基盤の上に地元企業が中心となって太陽光パネルのリサイクル工場が出来上がりました。

また、北九州市の民間企業の中心的存在である(株)新菱では5年間の研究により95%のリサイクル率は可能であるとの結論に達しました。世界初の技術を確認した技術者の自信に満ち溢れた言葉でした。

このように行政・民間・大学が三位一体となって環境を産業の柱として位置付けそれを実践しているのは、大いに参考にすべきでしょう。また、この事により地元で新たな雇用も生まれ地域の活性化にも寄与しているようです。そういった意味でも、今回の太陽光パネルのリサイクル工場は是非見学に行ってみたいものです。

(岡田譲二)



宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目 11 番 21 号

交通手段 JR 宇部線: 「宇部新川駅」 徒歩 7 分

宇部市営バス: 「宇部中央バス停」 徒歩 3 分

駐車場 無し (近隣の有料駐車場等をご利用ください)

TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail ubekankyocom@gmail.com

開館時間 9 時~21 時 HP アドレス; <http://ubekuru.com/>

休館日 毎週火曜日、年末年始 (12 月 29 日~1 月 3 日)